

第2回 西新宿地区再整備推進検討会

1. 日時・場所

令和8年3月16日（月） 10時～12時

都庁第二庁舎10階 201・202会議室 +オンライン併用開催

2. 出席者

別紙 出席者名簿のとおり

3. 議題

・報告事項

(1) ファンモアタイム新宿 2025 の開催について

・議事

(1) 西新宿地区再整備推進検討会設置要綱の改定について

(2) 第1回西新宿地区再整備推進検討会の主な意見と対応について

(3) 検討状況と今後の進め方について

4. 配布資料

[資料1] ファンモアタイム新宿 2025 の実施報告

[資料2] 西新宿地区再整備推進検討会設置要綱（案）

[資料3] 第1回西新宿地区再整備推進検討会での主な意見と対応

[資料4] 検討状況と今後の進め方

[資料5] 沿道街区連絡会での連絡状況（開催報告）

[資料6] デザイン調整会議の開催状況

[資料7] 都市基盤検討WGでの検討状況（開催報告）

[資料8] 西新宿グランドモール（4号街路）デザインコンセプト（概要版）（案）

[資料9] 西新宿グランドモール（4号街路）デザインコンセプト（案）

[資料10] まちの運営WGでの検討状況（開催報告）

[資料11] スマートシティの実現に向けた取組状況

[資料12] 環境・防災の検討状況

5. 議事録

<報告事項>

(1) ファンモアタイム新宿 2025 の開催について

（環境改善委員会より資料説明 [資料1]）

- ・ 特に意見無し。

<議事>

(1) 西新宿地区再整備推進検討会設置要綱の改定について

（事務局より資料説明 [資料2]）

〔国土交通省 都市局 国際・デジタル政策課 デジタル情報活用推進室長 高峯委員〕

- ・ 西新宿スマートシティ協議会の委員について、デジタル関連企業の専門家は多くいるが、まちづくりの視点が不足しているように感じた。各ワーキング等と連携が図れるとよい。

〔東京都 デジタルサービス局 つながる東京整備担当部長（東京都 デジタルサービス局 スマートシティ推進担当部長兼務）（代理出席：スマートシティ推進担当課長）〕

- ・ 都市整備局とは連携しているが、効果的な情報共有に向けて今後検討したいと思う。

〔岸井会長〕

- ・ 都庁周辺の再編や4号街路の再整備というゴールを共有しながら進められるとよい。

〔東京都 デジタルサービス局 つながる東京整備担当部長（東京都 デジタルサービス局 スマートシティ推進担当部長兼務）（代理出席：スマートシティ推進担当課長）〕

- ・ デジタルツインを活用した検討も行っているため、情報共有及び連携のタイミングを計りながら進めていきたい。

〔岸井会長〕

- ・ 新宿駅をはじめ、それぞれ現在動いている事業があり、お互いに途中段階を見せることはなかなか難しいと思うが、こんな議論をしている、ということ共有の方が良いと思うので、ぜひお願いしたい。

〔伊藤副会長〕

- ・ スマートシティやデジタルは目的ではなく手段である。空間でできることと、デジタルでできることがあるので、取組としてやっている内容だけではなく、こういうことを目指してやっている、という情報をきちんと共有することで、デジタルの協力により案を出していただくなど、良いのではないかと。まずは情報共有をお願いしたい。

〔岸井会長〕

- ・ ぜひ、それぞれがやっていることを細かく情報を共有し合っていたきたい。また、その共有している情報が落ちていないかなども、この会議を通じて確認していただければよいのではないかと。

（2）第1回西新宿地区再整備推進検討会の主な意見と対応について

（事務局より資料説明〔資料3〕）

〔岸井会長〕

- ・ サイン計画の検討をするにあたり、都デジタルサービス局も検討体制に入っていたほうがよい。渋谷区のサイン計画のように、デザインが統一されていることに加え、案内板に近辺の案内板の位置を記すことでサインが互いに連携し、エリアの回遊性向上に寄与する計画が望ましい。

〔事務局〕

- ・ 今年度は検討体制に入っていないため、来年度については調整していきたい。
- ・ 既存の案内サインは都産業労働局、スマートポールは都デジタルサービス局が整備している。都道や区道、民地を含めた連携が図れるよう進めていきたい。

〔岸井会長〕

- ・ ぜひ4号街路や駅前広場の計画、都庁周辺の整備を進める中で、早め早めに調整をお願いしたい。

（3）検討状況と今後の進め方について

（事務局・環境改善委員会・東京都デジタルサービス局より資料説明〔資料4～12〕）

〔警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長（代理出席：先行安全対策係 主査）〕

- ・ 4号街路デザインコンセプトについて、来年度から詳細設計が行われるが交通の安全性確保が重要であると考えている。視覚的な分離の方法や路面標示の視認性など、安全確保の視点を考慮して、交通管理者と連携しながら進めていただきたい。

〔事務局〕

- ・ 安全性の確保を前提とし、交通管理者と相談しながら進めていく。

〔東京都 財務局 庁舎運営担当部長 鈴木委員〕

- ・ 都庁周辺の取組状況について共有する。今年度の来庁者は2月末までで182万人で、最終的には200万人に到達する見込みである。南展望台では「都庁おもいでピアノ」の運用を朝昼の2回から、夜を含めて3回の試験運用を行っており好評である。また、都民広場ではスポーツ利用も好評である。さらには一般の方が都庁舎のおすすめスポットを投稿するフォトコンテストを行い、364件の応募があった。そういう中で、都民広場の滞在者数に関して目標値を設定して取り込んでいる。1日8千人近くの都庁展望室利用者を、都民広場や都庁周辺に回遊させることが課題と感じているため、引き続き取組を継続していきたい。

〔岸井会長〕

- ・ 庁舎管理という部署が1つのマネジメントとして、いかに庁舎を使っていただくか、海外から来た観光客等にどうやってアピールしていくか等という視点を持つことは大変重要であるため、引き続き取組を継続していきたい。

〔一般社団法人 新宿副都心エリア環境改善委員会 技術担当理事 小林委員〕

- ・ 道路と沿道街区の一体的な空間形成に向けた検討の体制において、利活用や持続可能なスキームも視点として入れていただきたい。また、決めるべき事項を時間軸で整理して、時間切れのないように進めていくことが重要である。
- ・ バリアフリーの問題は、大きく考えており、基盤などにおけるスロープやサインのあり方も、引き続き検討していきたい。

〔事務局〕

- ・ 議題やスケジュール等を整理している段階であるため、引き続きよろしくお願ひしたい。

〔東京都 建設局 道路保全担当部長 砂田委員〕

- ・ 道路管理者の中にも整備を行う者と許認可を行う者がいるため、双方との協議が必要となる。まずは都市整備局と密に意見交換を行いながら、事業に遅滞ないよう進めていきたい。

〔岸井会長〕

- ・ 公共空間も進めているが、民地側も進めるためには、法的な議論も必要だと思われる。特定街区制度等の所管部署ともよく相談し、理解しながら進めていただきたい。
- ・ 都庁の展望台は貴重な資源。その人がどこから来ているか等を把握しながら進めることで、それを活かした西新宿の検討がより一層進むのではないか。

〔一般社団法人 新宿副都心エリア環境改善委員会 技術担当理事 小林委員〕

- ・ 官民一体の利活用は非常に重要な視点とっており、官民境界をまたいだ空間についても、それぞれの事業者に一定のメリットがあることを具体的に検討し、丁寧に説明していきたい。

〔国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路事業調整官 林委員〕

- ・ 4号街路を再整備することによる沿道街区側への効果なども出せると、沿道街区側との調整がしやすくなったり、道路側の利活用がしやすくなったり、といったそういう良い流れができると思う。いかに使いやすくするかが、官民、技術的にいかに管理していけるかが、大事だと思う。
- ・ 自動運転バスが走るパスや歩車共存しているイメージなど、将来形を念頭においた計画はよいと思う。新宿駅も含めて、もう少し先の将来と一緒に考えていただけると、より実現性が増していくのではないか。

〔東京都 建設局 道路保全担当部長 砂田委員〕

- ・ 4号街路は都市計画道路のネットワークの中でも非常に価値のあるリーディング路線として位置付けがあり、この取組が他のリーディング路線につながり、より良いものになるためのアクセラレーションになると思う。

〔国土交通省 都市局 国際・デジタル政策課 デジタル情報活用推進室長 高峯委員〕

- ・ 今後4号街路の設計を進める中でも、暑熱対策等の視点は必要となるかもしれない。そういう点で、スマートシティ協議会によるデジタルツインの取組は相性が良く、風の流れ等を再現できれば、検討の幅が広がる可能性はあるのではないか。また、都庁展望室の利用者が、遠くの景色を見て興味をもった際に、それがデジタルツインで見られるなど、空間の中に情報を付加することでそこに向かう人の流れが発生するなどの可能性が考えられるかもしれない。ぜひ連携する中でも、具体的な目的や手段が合致した連携ができることを期待する。

〔事務局〕

- ・ 今後の4号街路の具体化に向けた検討の中でも、デジタルツインを活用していきたい。

〔東京都 デジタルサービス局 つながる東京整備担当部長（東京都 デジタルサービス局 スマートシティ推進担当部長兼務）（代理出席：スマートシティ推進担当課長）〕

- ・ スマートシティ協議会において、今年度、都庁敷地において Bluetooth センサーを活用し人流の把握を行った。分析の結果については、情報共有し、引き続き回遊性を高められる検討をしていきたい。

〔伊藤副会長〕

- ・ 4号街路の再整備によって道路断面が変化する。沿道街区側の活用は見えてきているが、車道側については必ずしも沿道街区関係者による活用とはならず、今後の検討となると思われる。検討体制やプロセスが複雑になる中で、どの時期にどこをだれが検討するか、どこと連携しながら進めていくかをしっかり整理いただきたい。

〔東京都 都市整備局 まちづくり調整担当部長 新良委員〕

- ・ 連携の流れについて整理しながら、進めていきたい。
- ・ 都庁から賑わいをいかに広げていくかを進める一方、それを今後民間街区にどう広げていけるかについては、みなさんと意見交換しながら進めてさせていただきたい。

〔岸井会長〕

- ・ 都庁周辺の再編計画が最初に完了する。11号街路下のラボをいかにうまく仕上げるか、また、11号街路下と4号街路が交差する空間が一体的なデザインであることはとても重要であると考え。引き続き、検討を進めていただきたい。

以 上

第2回 西新宿地区再整備推進検討会 出席者名簿

職	所属・役職等	備考
会長	政策研究大学院大学 客員教授 岸井隆幸	
副会長	東京理科大学 創域理工学部建築学科 教授 伊藤香織	
委員	東京都 都市整備局 先端技術調整担当部長	
〃	東京都 都市整備局 まちづくり調整担当部長	
〃	東京都 都市整備局 都市基盤部長	代理
〃	東京都 都市整備局 交通政策担当部長	
〃	東京都 建設局 企画担当部長	
〃	東京都 デジタルサービス局 つながる東京整備担当部長	代理
〃	東京都 デジタルサービス局 スマートシティ推進担当部長	代理
〃	新宿区 みどり土木部長	欠席
〃	新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部長	欠席
〃	一般社団法人 新宿副都心エリア環境改善委員会 技術担当理事	
オブザーバー	国土交通省 都市局 国際・デジタル政策課 デジタル情報活用推進室長	
〃	国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路事業調整官	
〃	警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長	代理
〃	東京都 財務局 建築保全部長	
〃	東京都 財務局 庁舎運営担当部長	
〃	東京都 建設局 道路管理部長	
〃	東京都 建設局 道路保全担当部長	
〃	東京都 交通局 バス事業経営改善担当部長	代理
(事務局)	東京都 都市整備局 都市づくり政策部 開発企画課 東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課 新宿区 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺基盤整備担当課 新宿区 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺まちづくり担当課	